

# Cisco IoT Threat Defense

## 大規模な IoT の脅威からビジネスを守る

シスコは、Internet of Things (IoT) で社会が変わることを確信しています。しかし、IoT がその潜在力をほんとうに発揮するには、セキュリティが確保されている必要があります。それにもかかわらず、よく言われているように、IoT デバイスは脆弱です。このような脆弱性は、ネットワークへのアクセスの機会を攻撃者に与えます。これを足場にマルウェアがインストールされたり、知的財産が盗まれたり、あるいはもっと悪質なことが行われるおそれもあります。

シスコは、25 年超にわたってネットワークの設計、導入、保護に携わってきました。当社は、テクノロジーの創造、機器の構築、インターネットの実現に寄与する標準の確立を行なっています。そして今後も創造を続けます。

Cisco® IoT Threat Defense は、IoT デバイスをセグメント化し、優れたセキュリティを確保します。これは、コネクテッド医療、電力事業、製造といった重要なサービスを保護するための、適応性と拡張性を備えた手段です。

IoT のセキュリティにおいて最も重要なのは人的サポートです。シスコには、お客様によるリスクの評価と管理、インシデント対応と即応戦略の開発、ネットワークのセキュリティ確保、ビジネスの保護をサポートしてきた数十年の経験があります。他社にはできない支援を提供する自信があります。

## 利点

- ・ **拡張可能でスケーラブルなネットワーク セグメンテーション**によって大規模な IoT デバイスを保護。
- ・ **可視化と分析**により、異常の検出と脅威のブロックを支援。
- ・ **安全性の高いリモート アクセス**で、拠点間およびサードパーティ製品との通信を保護。
- ・ **セキュリティ サービス**により、テクノロジー投資の最大限の活用を支援。

## IoT 環境におけるサイバーセキュリティリスクの軽減

自社のビジネス要件やリスク許容度に合ったやり方で IoT のメリットを活用していますか。Cisco IoT Threat Defense を利用すれば、求めていた安心感が手に入ります。詳細については、[www.cisco.com/jp/go/iotthreatdefense](http://www.cisco.com/jp/go/iotthreatdefense) を参照してください。

## ビジネスを IoT 規模で保護

IoT デバイスは、サイバーセキュリティの脅威に対して脆弱です。自分で自分を守ることができません。シスコは、2020 年までに 500 億台のデバイスが接続されると予想しています。これほど多くの脆弱なデバイスを防御するには、VLAN やポイント製品などのレガシー技術だけでは不可能です。

Cisco IoT Threat Defense の特徴：

- 一連の統合テクノロジーおよびサービスをベースにしたサイバーセキュリティ アーキテクチャです。デバイス、ネットワーク全体、クラウドの脅威を検出してブロックできるよう設計されています。
- 業務に合わせて調整した、拡張可能でスケーラブルな自動セグメンテーションを使用して IoT デバイスを保護します。セグメンテーションは、ポリシーに基づき、ネットワーク全体に適用されます。
- どんなに離れた場所でも拠点間の通信を保護し、第三者のアクセスを制御します
- エキスパートが主導するプロフェッショナル サービスと技術サービスで、高度にセキュアな IoT ソリューションの評価、設計、導入を支援し、サイバーセキュリティ リスク管理能力を向上させます。

IoT の脅威から組織を守るために必要な保護を実現するには、深さ、広がり、規模のどの点においても、ポイント製品では不足です。